

2011 年 3 月 15 日

Texprocess 2011 に出展

2011 年 5 月 24 日 (火)～27 日 (金)
ドイツ・フランクフルト国際見本市会場
Hall No. 5-1

ペガサスミシン製造株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:清水盛明)は、来る 2011 年 5 月 24 日 (火)～27 日 (金)の 4 日間、ドイツ・フランクフルト国際見本市会場にて開催されます「Texprocess 2011」に出展いたします。



ペガサスブースでは、発売以来好評の「オイルバリア技術」を採用し大切な縫製品を油汚れから守る、各種「P シリーズ」を中心に展示・実演いたします。

加えて、操作性・作業性がさらに向上した「ドロップフィード機能付き 2 本針自動バックタッカー (MX シリーズ)」や、テープ・ゴム付け工程で高品質な縫い上がりが好評の「テンション調節式ゴム送り装置 (MU 装置)」、新たな縫い目のご提案として「ゼブラステッチ」ミシンなど最新機種をご紹介します。

また、ブラザー工業株式会社ならびに欧州の自動機メーカー数社との協同ブースにより総合的な提案を展開いたします。品質・ファッション感覚に優れた欧州諸国をはじめ、トルコ、ロシア、北アフリカなど、近年成長著しい市場のユーザーにも満足いただける見本市になるものと期待しております。

また、動画を活用することにより、縫製現場における技術の伝承や作業の標準化、作業改善を支援する「デジタル作業分析システム (DPA)」のデモンストレーションも行います。

Texprocess 2011 の出展概要は別紙の通りです。

《Texprocess 2011 展示概要》

- 会 期 2011 年 5 月 24 日 (火)～27 日 (金)
- 会 場 ドイツ・フランクフルト国際見本市会場 Hall No. 5-1
- ペガサスブース C30-50
- 展示概要 出展機種 : 20 機種およびデジタル作業分析システム「DPA」

NEW! ● W1662P-01Gx356BS [写真添付]

「オイルバリアタイプ」 シリンダーベッド型偏平縫いミシン
マルチスレッドコントロールシステム採用

- ・ 各所に新開発のオイルシールを装備することで、絶大なオイルバリア効果を発揮。油漏れ・油飛びのトラブルを防止します。
- ・ ミシン稼動中はもちろん、ミシンが稼動していない夜間でも、針棒等から微量に出る油をブロックします。
- ・ 安定した給油と、高いオイルバリア効果で、大切な縫製品を油汚れから守ります。



W1662P-01Gx356BS

NEW! ● MX5214M-83BA/333-2x4/BL525/Y2103

ドロップフィード機能付き2本針バックタッカー

- ・ T シャツやトレーナーなど、薄物から中厚物のバックタック工程。縫い始めのカラ環を自動的にオーバーロックの縫い目に引き込み、ほつれを防止するので、門止め工程が削減され、大幅な生産性の向上に貢献します。
- ・ ドロップフィード機構の採用により、押え上げ動作と同時に送り歯が下がるので、カラ環のセットや生地への挿入が確実かつスムーズにでき、作業効率が大幅にアップします。
- ・ ミニサーボモータ搭載で、ペダル操作によるミシンスタート時、ストップ時の反応が非常に良く、オペレータにストレスを感じさせません。またミシンテーブル下まわりもスッキリしており、最善の作業環境を提供します。

NEW! ● W562P-05Bx240/FT0C/MU2B/LC005/Y2047 [写真添付]

「オイルバリアタイプ」 テープゴム付け用2本針オーバーロックミシン

MU2B:テンション調整式ゴム送り装置

- ・ テンション調整式ゴム送り装置 (MU) がゴムにかかるテンションを調整しながら、あらかじめ設定された量のゴムを送り出すので、フラットな縫製やイセ込みも均一でバラつきなく縫い上がり、品質向上に貢献します。



W562P-05Bx240/FT0C/MU2B/LC005/Y2047

NEW! ● W562P-01GBx356/UT331/Y2094 ※特許出願中 [写真添付]

オイルバリアタイプ「ゼブラステッチ」用 3本針フラットベッド型偏平縫いミシン

- ・ ペガサス独自の上飾り機構による、デザイン性抜群のデコレーションステッチ。
- ・ 部品交換なしで、3種類のステッチバリエーションが可能です。



W562P-01GBx356/UT331/Y2098

NEW! ● EX5104-D-52D1/333-4/MC401/MU2A/Y2059 [写真添付]

ゴム付け用1本針シリンダーベッド型オーバーロックミシン

MC401: インサート機能付きゴム送り装置／**MU2A:** テンション調整式ゴム送り装置

- ・ 水着やレオタード、ショーツ等の丸物への連続ゴム付け工程。
- ・ 従来のミシン回転数を維持しつつ、油漏れを防ぐため針棒および上ルーパー軸に給油制限を施した微量安定給油タイプのミシンです。
- ・ ドロップフィード機構の採用により、押え上げ動作と同時に送り歯が下がるので、ゴムや生地への挿入がスムーズに行えます。
- ・ 縫製中は、テンション調整式ゴム送り装置 (MU) がゴムにかかるテンションを調整しながら、あらかじめ設定された量のゴムを送り出すので、フラットな縫製やイセ込みも均一でバラつきなく縫い上がり、品質向上に貢献します。
- ・ 縫い始めと縫い終わりは、インサート機能付きゴム送り装置 (MC) が連動して、自動的にゴムを挿入・カットするので、作業性が大幅にアップします。



EX5104-D-52D1/333-4/MC401/MU2A/Y2059

● デジタル作業分析システム(DPA)

- ・ デジタル動画を活用し、「技術の伝承(新人教育)」「動作分析」「作業改善」「工程の標準化」など、「見える化」の推進により技術を具体化できる生産改善ツールです。
- ・ 国内、海外ともに熟練作業者の確保が難しい今日、同一画面で二人の作業者を比較する「比較動画」は熟練技術の伝承や作業者の動作改善に大きく役立ちます。
- ・ お客様の要望にお応えし、従来の高機能バージョン(ver.317)に加え、新たに基本機能のみを集約した低コストバージョン(ver.306)の販売を開始しました。

※ 都合により出展機種が変更されることがありますので、予めご了承ください。

【お問い合わせ先】 ペガサスミシン製造株式会社 管理本部 総務部

ペガサスミシン製造株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 5-7-2
TEL: 06-6451-1351 FAX: 06-6454-9474
URL <http://www.pegasus.co.jp>